

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和2年度事業点検・評価調書

5-Ⅱ-1

5-Ⅱ-1

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	伝統文化保存団体との連携
節	Ⅱ 伝統文化・地場産業の振興	事業主体	佐渡市社会教育課
事業(施策)名	1 伝統文化保存団体連絡会議	関連団体	佐渡市世界遺産推進課、佐渡文化財団
事業実施期間	H28～R4		
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 島内の伝統文化の振興に向けて、関係団体の連携体制強化を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 伝統文化の効果的な情報発信や振興に係る課題の共有に向けて、島内の伝統文化保存団体や佐渡金銀山関連団体等による連絡会議を開催する。 		
事業計画と実績	<p>【R2年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 佐渡の伝統芸能である佐渡民謡を普及するため、第5回目となる「佐渡民謡の祝祭」を開催する。 ● 佐渡文化財団と連携しながら、伝統芸能の継承を担う協会等の組織の再編や、関係団体と横の繋がりを持てる関係性を構築する。 <p>【R2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により「佐渡民謡の祝祭」の開催を中止した。佐渡市芸能発表会を無観客で開催し、テレビ放映を行い、佐渡民謡の普及啓発を行った。 ● 複数ある民謡団体を統括する組織の立ち上げを目指し、各団体の実態調査や関係者との意見交換の場を設け課題を整理した。 		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 少子高齢化の下で芸能団体の後継者の確保が必要な中で、芸能活動を活性化し、市民の目に触れる機会を増やすなど、佐渡民謡をはじめとした伝統文化への関心を高めてもらう必要がある。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 令和3年度「佐渡民謡の祝祭」を開催し、市民に佐渡民謡の魅力に触れ、関心を高めてもらう機会を提供する。 ■ 佐渡文化財団と連携し、複数ある民謡団体を統括する上部組織を構築し、団体の活動を活性化させる。 		
事業評価	<p>【事業の達成度】 〔 a ・ b ・ c 〕</p> <p>【事業実施の効果】 〔 a ・ b ・ c 〕</p> <p>【総合評価】 〔 A ・ B ・ C 〕</p> <p>◇ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、イベントは開催できなかったため、事業の達成度はC評価とするが、民謡団体の実態調査及び検討会議を開催したことから、連携体制の強化に繋がり、より一層の組織化へ向けた取り組みの効果が得られたことから、効果はBとした。また、組織づくりの進捗に大きな遅れがないことから総合評価はBとした。</p>		

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。